

第3回高知県情報ハイウェイ契約終了後の後継ネットワークのあり方に関する検討会 会議録

1 日時

平成30年11月5日（月） 13:00～14:00

2 場所

高知県人権啓発センター 6階ホール
高知市本町4丁目1-37

3 出席者

福本委員、敷田委員、中澤委員、森委員、明坂委員、岡村委員、相川委員

4 会議の概要

（1）後継ネットワークのあり方に関する意見照会の結果について

資料に基づいて事務局が説明した。

（質疑等）

特になし

（2）後継ネットワークのあり方に関する論点整理・方向性

第2回検討会の審議及び意見照会の結果を踏まえた事務局案をもとに、検討会委員があり方について議論を行った。

なお、平成30年10月12日期限で実施した情報提供依頼（RFI）において複数の事業者から情報提供があったが、提供者の希望による非開示情報が含まれており、RFIにより提供された価格、構成等に関する情報をもとにした議論はできない。

ア 検討項目：必要性

事務局案に対する異議はありませんでした。

イ 検討項目：利用目的及び利用方法

事務局案に対する異議はありませんでした。

ウ 検討項目：想定する利用団体及び利用者

事務局案に対する異議はありませんでした。

エ 検討項目：有すべき機能（帯域）

第2回検討会に提出した事務局案からの変更点を事務局が説明した。

以下のとおり質疑等がありましたが、事務局案に対する異論はありませんでした。

(質疑等)

【委員】

- ・契約年数を8年とした場合、9.2Gbpsという試算だが、10Gbpsと費用は異なるか。

【事務局】

- ・RFIを実施するなどして情報収集を行っているが、1Gbpsを超えれば10Gbpsまでは設備が同等となるという情報はあある。

【委員】

- ・帯域は契約年数と併せて議論をする必要がある。

オ 検討項目：有すべき機能（モバイル閉域網）

事務局案に対する異議はありませんでした。

カ 有すべき機能（アクセス回線の冗長化等による耐災害性の強化）

第2回検討会に提出した事務局案からの変更点を事務局が説明した。以下のとおり質疑等があったが、事務局案に対する異論はありませんでした。

(質疑等)

【委員】

- ・「重要な行政・教育拠点など」とは具体的にどこを想定しているか。

【事務局】

- ・決定していないが、医療センター、県の事務所、市町村役場を考えている。

キ 検討項目：有すべき機能（優先制御）

事務局案に対する異議はありませんでした。

ク 検討項目：有すべき機能（トラフィックモニタ・管理サイト）

事務局案に対する異議はありませんでした。

ケ 検討項目：有すべき機能（Web会議システム・遠隔授業システム）

事務局案に対する異議はありませんでした。

コ 検討項目：運営

以下のとおり意見がありましたが、事務局案に対する異議はありませんでした。

(意見)

【委員】

- ・運営主体としては県であるが、利用者から意見を聴取することが重要である。

サ 検討項目：費用負担（基幹回線）

費用負担（基幹回線）と費用負担（構内接続）について、第２回検討会に提出した事務局案からの変更点を事務局が説明した。

以下のとおり質疑等がありましたが、事務局案に対する異論はありませんでした。

（質疑等）

【委員】

- ・基幹回線、構内接続の費用負担ともに、検討会では両論併記とし、資料３のスケジュールのなかで確定するという理解でよいか。

【事務局】

- ・ご認識のとおり。県内部の予算査定・協議を行ったうえで、市町村、民間事業者と別途協議をしていく。

【委員】

- ・現段階ではまだ確定していないという理解でよいか。

【事務局】

- ・ご認識のとおり。県内部で一定の整理がついた段階で情報共有を行う。

【委員】

- ・「他の利用者も応分の負担をする」とあるが、固定制、従量制等考えているものはあるか。

【事務局】

- ・重要な検討要素であると考えている。人口割りでは、市町村の人口の大小により大幅な費用負担が発生する団体がでてくるため、均等割りとする部分も必要であると考えている。

【委員】

- ・県が主体的に使用する部分で 1Gbps を超える場合、費用が 10Gbps と同等であれば、10Gbps までは他の団体の使用分も含めて県が負担するという考え方もある。応分の負担を求める場合も、「応分」の考え方も様々である。

【事務局】

シ 検討項目：費用負担（構内接続）

事務局案に対する異論はありませんでした。

※検討会においては、「サ 検討項目：費用負担（基幹回線）」と併せて議論をしている。

ス 検討項目：契約年数

事務局案に対する異論はありませんでした。

（５）閉会